

令和 7年度予算見積調書

課室名：高校教育指導課

担当名：産業教育・キャリア教育担当

内線：6769

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P44	工業高校と地域による未来共創プロジェクト事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費		
事業期間	令和 7年度～令和 9年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0501 確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-3, 4-4	
1 事業概要 地域産業を担う人材を持続的に育成するため、地域の産業界等と高校が連携した、最新技術や企業のDX化への流れに対応できる専門教育のカリキュラムの研究・開発を行う。 持続可能な未来共創プロジェクト 20,024千円				5 事業説明 (1) 事業内容 先導校及び拠点校にコーディネーターの配置及びコンソーシアムを設置し、地域における産業界等と工業高校の持続的な連携体制を確立することで、産業界等と連携したカリキュラムを学校が研究・開発する。 (2) 事業計画 ア 先導校(1校)、拠点校(4校)にコーディネーターを配置 コーディネーターの役割 ・コンソーシアムの設置及び運営 ・コンソーシアムで決定した方向性を踏まえた企業・団体等の新規開拓及びマッチング ・地域との連携に係る教員への指導助言 イ 先導校、拠点校にコンソーシアムを設置 コンソーシアムの役割 ・学校と産業界との持続的な連携体制の確立 ・地域のニーズを把握し、学校における取組の方向性決定 ウ 産業界と連携した取組の実施 ・教員実技研修、講演会、カリキュラム開発、小中学校との連携 (3) 事業効果 地域における産業界等と高校が有機的に連携し、最新技術や企業のDX化への流れに対応できる専門教育が実践され、地域産業を担う人材が持続的に育成される。 【活動指標(アウトプット)】 コーディネーター配置5人、コンソーシアム開催12回×5地域 【成果指標(アウトカム)】 ・大学進学者のうち工業系大学への進学率 (令和7年)74% (令和8年)77% (令和9年)80% ・就職者のうち工業関連企業への就職率 (令和7年)74% (令和8年)75% (令和9年)76% (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 コーディネーターとして民間人材を起用するとともに、産業界と持続的な連携体制を確立するためのコンソーシアムを設置する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	20,024							20,024	20,024	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	工業高校と地域による未来共創プロジェクト事業		
単位事業名	持続可能な未来共創プロジェクト	予算額	20,024千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,024	20,024	
合計	20,024	20,024	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	12,400	12,400	コーディネーター等謝金
旅費	1,130	1,130	企業との打ち合わせ 10回×5校 県外視察 5校
需用費	6,400	6,400	企業連携消耗品
使用料及び賃借料	94	94	発表会会場使用料
合計	20,024	20,024	